

「福祉の仕事」出前講座



平成28年2月9日

宮崎県立小林秀峰高等学校

場所：小林秀峰高校 福祉棟2階

講師：宮崎県福祉人材センター職員（20分）

社会福祉法人敬愛会 特別養護老人ホームきりしまの園（小林市）

介護福祉士 高津佐 夢華 氏（35分）

介護福祉士 鈴木 沙羅 氏（35分）

2月9日、宮崎県立小林秀峰高等学校に行ってきました。

秀峰高校は、6学科全校生徒626人の学校で、福祉科1年生24名を対象に3～4時間目に行いました。

はじめに、福祉人材センター職員が、福祉の資格や、介護職員の必要性和現状（やりがい、給与）、キャリアアップ等について説明し、その後、同校卒業生でもある介護福祉士の高津佐氏から、仕事についてきっかけや仕事の内容、やりがいについてのお話と在校生へのアドバイスをいただきました。

休憩をはさみ、同じく同校卒業生の介護福祉士の鈴木氏から、仕事を選んだきっかけや仕事をする上で感じた喜び、苦労して乗り越えた時の感動、国家試験（介護福祉士）への取り組みかたについてのお話がありました。

最後の質疑応答では、生徒さんから高齢者とのコミュニケーションを上手にとる方法について聞かれ、福祉の現場で行っている会話の内容等を伝えてくれました。

先生方も卒業生の成長した姿に感動されていました。

